



奈良県感染症情報

令和2年 第6週(2月3日～2月9日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 1月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	8.49	(14.47)	↘	↓	↘	↓
2	感染性胃腸炎	4.74	(5.44)	→	↘	→	↗
3	A群溶連菌咽頭炎	2.03	(2.26)	↗	→	↑	↗
4	伝染性紅斑	0.71	(0.74)	→	→	↘	↓
5	RSウイルス感染症	0.35	(0.47)	→	↗	↘	↑↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザは県内全体での定点当たり報告数が注意報基準値「10」を下回りましたが、流行の指標となる「1」を下回るまでは注意が必要です。

伝染性紅斑は例年よりかなり高いレベルで推移しています。伝染性紅斑は、両頬にリンゴのように赤い発疹が出ることから、「リンゴ(ほっぺ)病」と呼ばれることもあります。感染力(ヒトにうつす力)は、発疹が出現する7～10日ほど前の微熱や風邪の様な症状などがみられる時期に強くなります。感染しても、ほとんどの場合は軽い症状ですみませんが、妊婦が感染すると、胎児の異常や流産を引き起こす場合がありますので、注意が必要です。

基本的な感染予防対策の、手洗い・うがいや咳エチケットにより、感染予防に努めましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

外来患者数はインフルエンザの減少と感染性胃腸炎の流行が見られなくなり、冬季としては例年よりかなり少なくなっている。

インフルエンザは今週になり半減し、B型が主流となってきており、終焉を迎えそうである。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザが増加中。A・B混在であるがBが多い。

感染力がそう強くないのか、現在まだ急増の様相ではない。

B型は診断キット反応が遅い場合があり、発熱後10時間以上経過の陰性例で2日後に陽性と判定される例があったりする。

感染性腸炎も流行中、ノロ陽性もある。

喘鳴の乳児例があるがRS,hMP陽性例はなかった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

B型インフルエンザ流行が続く。A型は減少傾向みられる。

RSウイルス感染症やノロウイルス感染を中心とする感染性胃腸炎の流行も続いている。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 2 年 第 6 週 2 月 3 日 ~ 9 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	467 (8.49)	96 (6.86)	65 (4.64)	119 (10.82)	150 (15.00)	7 (3.50)	30 (7.50)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	12 (0.35)	4 (0.44)	2 (0.22)	2 (0.29)	3 (0.50)		1 (0.50)	
咽頭結膜熱	8 (0.24)		2 (0.22)	1 (0.14)	5 (0.83)			
A群溶連菌咽頭炎	69 (2.03)	2 (0.22)	11 (1.22)	23 (3.29)	29 (4.83)	2 (2.00)	2 (1.00)	
感染性胃腸炎	161 (4.74)	30 (3.33)	40 (4.44)	39 (5.57)	39 (6.50)	5 (5.00)	8 (4.00)	
水痘	5 (0.15)	1 (0.11)		3 (0.43)			1 (0.50)	
手足口病	10 (0.29)	3 (0.33)	5 (0.56)	1 (0.14)	1 (0.17)			
伝染性紅斑	24 (0.71)	13 (1.44)	5 (0.56)	1 (0.14)	5 (0.83)			
突発性発しん	7 (0.21)	3 (0.33)		2 (0.29)	2 (0.33)			
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	5 (0.50)		1 (0.33)	4 (2.00)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎	1 (0.17)			1 (1.00)				
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)				1 (1.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)				1 (1.00)			

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市1、郡山2、中和2)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	水痘1件(中和1) 梅毒1件(中和1) 百日咳1件(吉野1、20歳)

❖ 第 6 週のトピックス ❖

◆厚生労働省:新型コロナウイルス感染症の現在の状況と厚生労働省の対応について(令和2年2月10日版)

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_09418.html

◆厚生労働省検疫所FORTH: 中国における新型コロナウイルスに関する注意喚起(その9): 中国各地における移動制限の拡大について

<https://www.forth.go.jp/topics/20200207.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

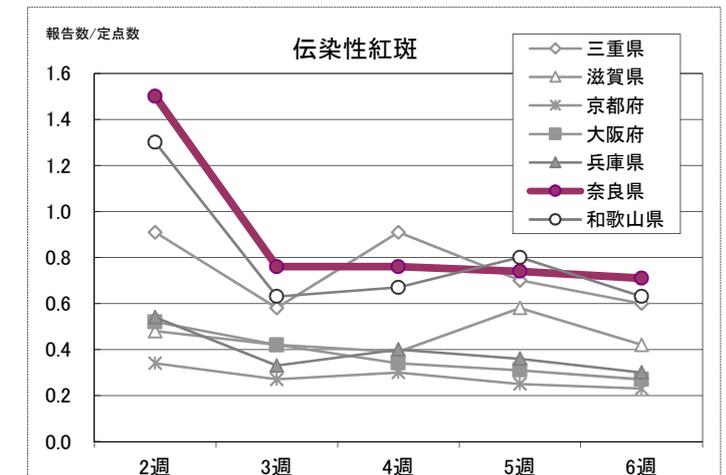
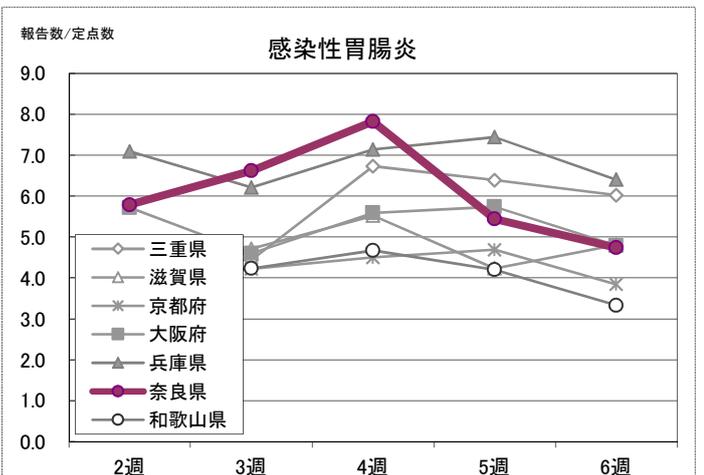
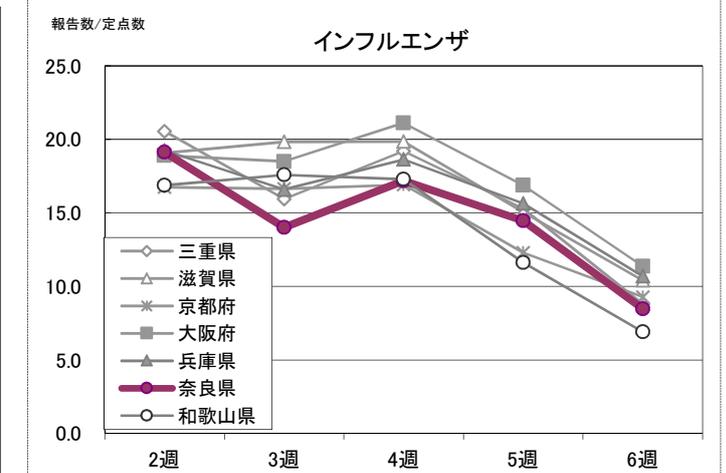
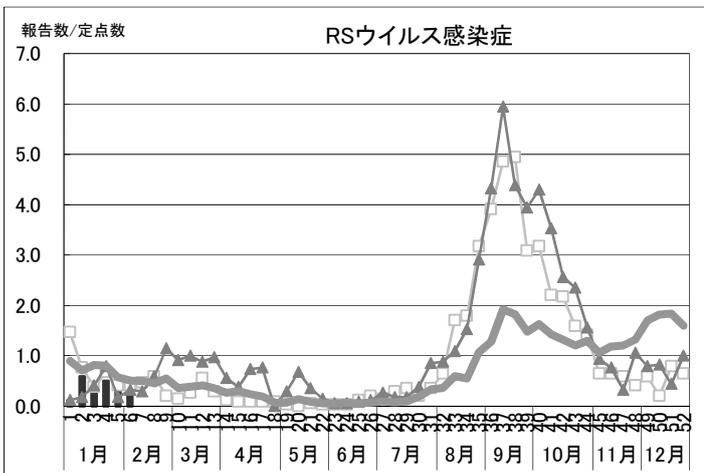
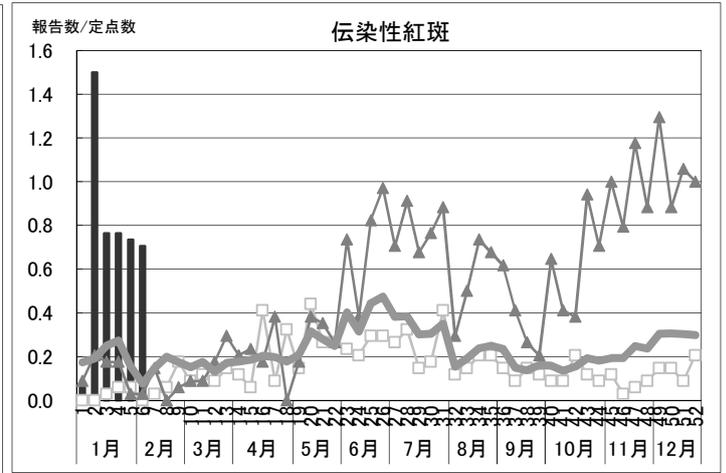
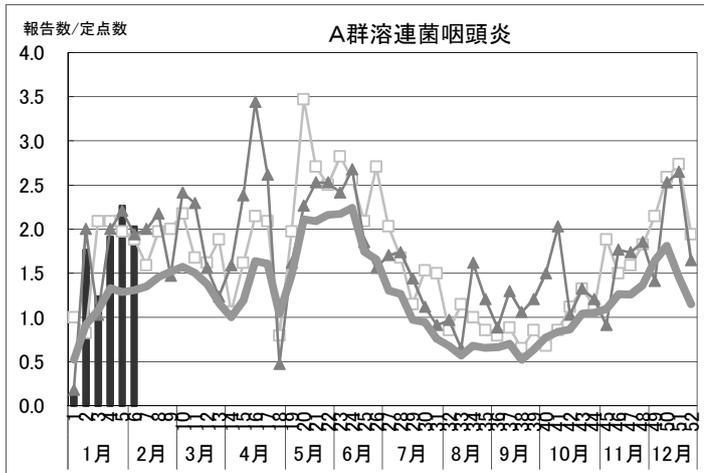
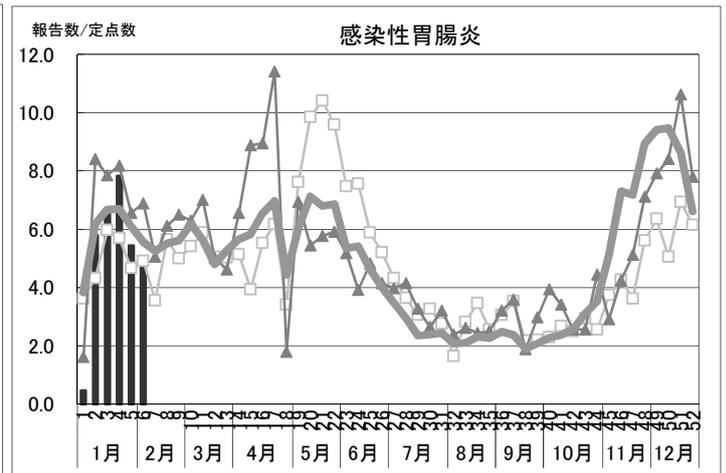
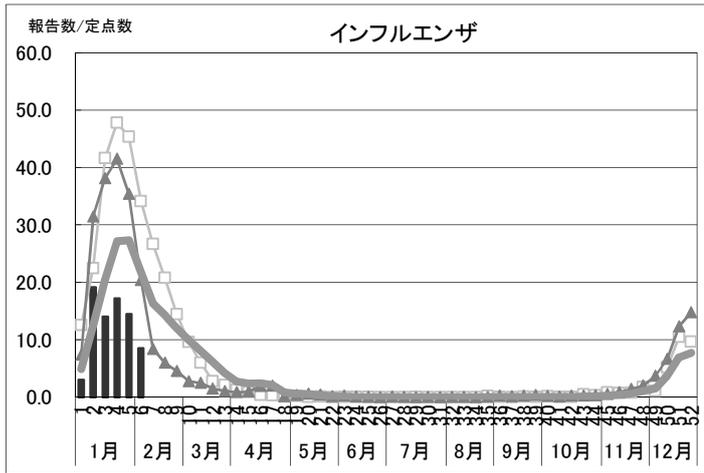
上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	3	2	10	6	16	19	15	23	13	28	32	43	5	5	11	4	5	4	1		245	2116
	女		1	9	5	7	15	12	23	11	26	24	32	6	8	13	15	4	7	4		222	2080
RSウイルス感染症	男		2	6																		8	53
	女			2	1	1																	4
咽頭結膜熱	男			1		2	2				1		1									7	23
	女		1																			1	18
A群溶連菌咽頭炎	男			1	2	5	7	5	7	3	4	1	6			1						42	165
	女			1	5	2	5	3	2	5	3		3			1						27	152
感染性胃腸炎	男	2	3	19	7	8	8	5	8	3	5	1	5	1	14							89	566
	女		2	11	11	6	9	2	6	2	3	2	6	1	11							72	484
水痘	男								1													3	24
	女						1						1									2	21
手足口病	男			1	2	1	1															5	14
	女				4					1												5	13
伝染性紅斑	男			2	1	2	1	1	3	1		2	1									14	84
	女				1		4			1	3	1										10	70
突発性発しん	男			3					1													4	27
	女		2	1																		3	24
ヘルパンギーナ	男																						1
流行性耳下腺炎	男																						1
流行性耳下腺炎	女																						1
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男					1																2	5
	女							1														3	4
細菌性髄膜炎	男																						1
	女																						
無菌性髄膜炎	男					1																1	1
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男																						6
	女			1																		1	5
クラミジア肺炎	男																						
クラミジア肺炎	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女			1																			2

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ R2 ▲ R1 □ H30 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 2 年 1 月

	奈良県		中部				南部		上段：報告数													合計	累計				
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64			65-69	70-		
性感染症定点数	11	3	2	3	0	0																					
性器クラミジア感染症	15 (1.36)	1 (0.33)	6 (2.00)	2 (1.00)	6 (2.00)	男							2	2	2	1								7	7
						女							2	4	1	1								8	8
性器ヘルペス	4 (0.36)	2 (0.67)	1 (0.33)		1 (0.33)	男										1								4	4
						女				1							1	1						4	4
尖圭コンジローマ	5 (0.45)	1 (0.33)	2 (0.67)		2 (0.67)	男								1	2									1	1
						女												1						4	4
淋菌感染症	3 (0.27)		2 (0.67)		1 (0.33)	男							1		2									3	3
						女																			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	39 (6.50)	10 (1.00)	10 (5.00)	7 (7.00)	10 (10.00)	...	2 (2.00)	男	3										1		2	1	3	8	18	18	
						女				1		1								2	1	15	21	21	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3 (0.50)		3 (1.50)			...		男		1																1	1
						...		女											1							2	2
薬剤耐性緑膿菌感染症	1 (0.17)		1 (0.50)			...		男																		1	1
						...		女																			

累計は、2020年1月からの累計

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ R02 ▲ H31 □ H30

